



翔け！ 多入高校

Vol 19

School Topics

■問い合わせ 佐賀県立多久高等学校 ☎75-3191

入学から系列選択までの大まかな流れ

4月（入学当初）

- ・オリエンテーション
総合学科の授業内容の把握や進路適性検査を通じた進路選択の準備など。

授業の流れの把握

4月～7月

- ・系列先行授業
各系列の授業内容を体験することで、確かな系列選択を目的としています。（「職業理解」の授業も取り入れています）

系列の把握

7月

- ・三者面談の実施
保護者を交えた三者面談を通じて、10月からの系列を決定します。

系列の選択

10月～

- ・系列授業開始
系列ごとに、各系列での学びの基礎になる科目を学んでいきます。

系列の基礎科目の学習

2年次 4月～

- ・系列に特化した授業の進行
専門的な知識・技能の習得を目指します。

系列ごとの学習

「夢をかたちに」 6つの系列で生徒の夢実現をサポート

知ってるようで知らない総合学科!?



平成14年4月に、総合学科高校として生まれ変わり、今年で13年目を迎えた多久高校。

今月号では、総合学科多久高校の特色を中心に紹介します。

多久高校は、県内に4校ある総合学科高校の一つです。

総合学科の特徴は、①進路や興味・関心に応じた授業選択、②「人生」を見通して、社会や職業、自分について考える「産業社会と人間」を軸としたキャリア教育です。

1. 希望進路や興味・関心に基づいた科目選択

1年次は、普通教科の授業がほとんどですが「産業社会と人間」の授業で、現代社会の状況や職業、自分の適性、「コミュニケーションスキル」などを学びます。

多久高校は、生徒の希望進路や興味・関心に応じて効果的に学びを深めていけるよう科目の集まりである「系列」を設けています。

系列には自然科学、人文科学、健康福祉、商業ビジネス、マルチメディア、工業技術の6つがあります。

1年次の10月から始まる各系列の専門科目の授業に備え「産業社会と人間」で1学期をかけて各系列の授業を体験します。

教務主任の東福昌勝教諭は「系列を決めて入学する生徒もいますが、体験授業を受けて変更する生徒もおり、より確かな選択につながります。」

多久高校では、出会えない教科もあり、教師にとってもスキルアップできます」と系列の魅力をお話します。



▶1年生の情報処理の授業風景

2. キャリア教育の充実

多久高校では、1年次の「産業社会と人間」と2、3年次の「総合的な学習の時間」を中心に「キャリア教育」を推進しています。

2月2日の総合学科発表会には、各学年で選出された代表が発表します。今年は2月6日(金)9時20分から、中央公民館大ホールで開催します。



▶発表会会場で展示した3年生の製作作品

第13回「中学校生徒会交流研修会」

（公財）孔子の里主催で、昨年12月25日に東原庁舎で、第13回中学校生徒会交流研修会が行われました。多久高校生徒会からは平間伸之前生徒会長、田島龍樹前文化副委員長、大垣内稲斗生徒会長が、市内3校の生徒会新役員に対し、生徒会運営などの講義を行いました。

研修会には、市内3校生徒会新役員46人が参加し、各学校でリーダーとなる



▶生徒会長としての苦勞ややりがいを感じる平間さん

「リーダーについて」の学習では、平間さんが生徒会に対し思い描いた夢や口マン、厳しい現実との大きな乖離に落胆したことなど、ぶっちゃけトーク。全開で話し、会場は真剣な中にも時折なごやかな雰囲気広がっていました。

東部中学校出身の田島さんは、生徒会に在籍したときの体験、当時の資料を披露しながら話しました。

現生徒会長大垣内さんは「1学期はうまくいかず失敗したけど、そのおかげで2学期は成功しました。みんなが楽しめる学校にするために頑張る」とエールを送りました。